

34 ダイシャクシギ

(チドリ目)

兵庫県ランク: B

Numenius arquata

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク:

種の概要

ヨーロッパからアジア北部などで繁殖し、繁殖後はアフリカからアジア南部などの海岸に渡り、越冬する。春秋の渡りの時期に日本各地に渡来するが、本州以南では一部が越冬する。主に干潟や河口に生息するが、海岸に近い干拓地の湿地や農耕地などでも見られる。主に大型のカニ類を好んで採食する。



写真提供：尾崎由紀

(性別：不明)

国内分布

北海道、本州北部、本州中・南西部、佐渡、舩倉島、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

姫路市、★西宮市、洲本市、伊丹市、★豊岡市、加古川市、高砂市、淡路市、たつの市、香美町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ね特殊 ぐ特殊 ら休息 環境・	局地的 繁殖	希少
○	○	○				○	○		

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に3-5月と8-11月に記録がある。かつては県南部に少数が定期的に渡来し、稀ではあるが越冬例もあった。近年は個体数も分布域も減っており、阪神地域や播磨西部地域で少数が記録される程度となっている。県北部での記録は稀である。

保護上の留意点

現在もわずかに残されている干潟や河口などの自然環境の保全に加えて、積極的な再生のための環境整備が重要。